

新型コロナウイルス感染症に関する取り組み

7月6日から
ワクチン接種
予約受付開始!

60～64歳の方、
基礎疾患がある方、
高齢者施設などの従事者

◆60～64歳の方

昭和32年4月2日～37年4月1日に生まれた方

◆基礎疾患がある方（申請が必要です）

次の病気や症状で、通院か入院している方

- 慢性の呼吸器の病気、心臓病（高血圧を含む）、腎臓病、肝臓病（肝硬変など）
- インスリンや飲み薬で治療中か他の病気を併発している糖尿病
- 血液の病気（鉄欠乏性貧血を除く）
- 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む）
- ステロイドなど免疫の機能を低下させる治療を受けている
- 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害など）
- 染色体異常
- 重症心身障害
- 睡眠時無呼吸症候群
- 重い精神疾患や知的障害
- 体格指数（BMI）が30以上の方

◆高齢者施設などで従事している方（申請が必要です）

高齢者などが入所・居住する社会福祉施設（介護保険施設、居住系介護サービス、障がい者施設など）で利用者に直接、接する職員

ワクチン接種に必要なクーポン券を6月25日に発送します。基礎疾患がある方、高齢者施設などで従事している方はクーポン券の発行申請が必要です。6月22日までの申請分は6月25日に発送します。それ以降の申請分は随時発送します。

*6月15日現在で身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証をお持ちの方は申請不要です。

クーポン券の発行申請は次のいずれかで



オンライン申請

市ホームページ「くらしの情報→健康・医療→新型コロナウイルス関係→ワクチン接種情報」か、二次元コードにアクセスし申請（24時間受け付け可能）



電話申請

北広島市ワクチン接種コールセンター
☎0800-800-9980

障がいの程度が重い、寝たきりなど自分で医療機関に行くことが難しい方

訪問による巡回接種を受けることができます。希望する方は、ワクチン接種調整担当（☎807-7672）に相談してください。

*医療機関や接種の日時などは指定できません。

接種は強制ではありません。クーポン券に同封するワクチン説明書を読み、接種するか判断してください。

問合せ

▶ワクチンの予約や接種に関することは
北広島市ワクチン接種
コールセンター ☎0800-800-9980
月～金曜 9時～17時

▶ワクチンの副反応などに関することは
北海道新型コロナウイルス
ワクチン接種相談センター ☎0120-306-154
月～日曜 9時～17時30分

▶ワクチンのクーポン券発行に関することは
北広島市ワクチン接種
調整担当 ☎011-807-7672
月～金曜 8時45分～17時15分

▶ワクチンの有効性や安全性に関することは
厚生労働省電話相談窓口 ☎0120-761-770
月～日曜 9時～21時

飲食店等向け支援金（緊急事態措置協力支援金）の支給

新型コロナウイルス感染症対策のために発令された緊急事態宣言の要請に応じ、休業や営業時間短縮を実施した飲食店などに対して、支援金を支給します。

5月の対象期間 5月16日～31日

*5月18日までに対応した施設が対象です。

*6月1日以降の対応は改めてお知らせします。

対象施設

- 飲食店（宅配・テイクアウトを除く）
- 飲食店営業許可を受けているバー、結婚式場など
- カラオケ店

要請の内容

- 酒類またはカラオケ施設を提供する事業者＝休業
- それ以外の事業者＝営業時間の短縮（5時～20時）
- 感染防止対策の実施と業種別ガイドラインの遵守

支給金額 店舗ごとに企業規模や売上高等に応じて算出した金額（4万円～20万円）×要請に応じた日数

問合せ 商工業振興課（内線4614）

*詳しくは、市ホームページ「くらしの情報→健康・医療→新型コロナウイルス関係→事業者の皆様へ（支援・給付）」をご覧ください。



国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の減免制度

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した場合など、保険税（料）が減額や免除になる場合があります。

*条件や申請方法など詳しくは、市ホームページ「くらしの情報→健康・医療」をご覧ください。

*国や道から示される基準などの改正により、制度の内容が変わる場合があります。

問合せ

- 国民健康保険税＝保険年金課（内線2115）
- 後期高齢者医療保険料＝保険年金課（内線2103）